

2016年 塗布技術研究会 討論会アンケートまとめ【塗布】

1. 塗布技術の課題

○厚み制御、塗布ムラ

- ・塗布膜厚偏差の抑制と調整
- ・耳立ち(端部の膜厚が厚くなる)
- ・ダイコーターストライプ塗工における幅方向の厚みムラ
- ・有機溶剤の気化熱による温度分布

○高速塗工、塗布欠陥

- ・高速塗工
- ・カーテン塗布における高速塗布時の空気同伴
- ・カーテン塗布の段差不具合
- ・グラビアキスリバースでの横段発生
- ・加工速度と適切なグラビアロールの周速比率

○高速塗工、塗布欠陥

- ・水系エマルジョン塗料のゲル化に伴う塗布欠陥
- ・経時で分離してしまう系統の塗料の安定塗布、供給方式
- ・キスリバースでのチャンバードクターを用いたドクタリング時のせん断凝集
- ・グラビアリバース塗布時の版詰まり
- ・新規塗料の塗布条件の迅速な決定

○その他

- ・生産下での安定した塗工精度の実現
- ・塗布条件と乾燥条件の切り分け
- ・塗料中成分の塗膜内・表面分布状態の制御

2. 塗布技術において実現したいこと(ありたい姿)

- | | | |
|--------------------------|-------|----|
| ・均一な薄膜塗布の安定化 | ----- | 5名 |
| ・パターンニング塗布 | ----- | 5名 |
| ・高速塗布 | ----- | 4名 |
| ・高粘度材料/無溶剤インキの塗布技術確立 | ----- | 3名 |
| ・製品機能/塗工液の性質に適した設備設計 | ----- | 3名 |
| ・Wet on Wet多層同時塗布 | ----- | 2名 |
| ・インラインミキシング塗布 | ----- | 1名 |
| ・厚膜乾燥 | ----- | 1名 |
| ・塗液の化学組成が塗布に及ぼす影響の体系的な理解 | ----- | 1名 |